

憲法と平和のつどい
講演と平和の歌
7月23日(土)16時開演
参加費1500円、ペア2500円

練馬労連

発行所：練馬区労働組合総連合
練馬区中村北1-6-2
東京土建練馬支部内
電話03-3825-7146
fax 03-3825-7117

都教組、年金者組合、CU東京の練馬3支部が定期大会

35人学級、声かけ運動で仲間づくり、雇用を守るなど「組合ここにあり」を確認



2011年度都教組練馬支部定期大会が五月二十一日(土)練馬区勤労福祉会館で開催されました。執行部からの昨年度経過報告、今年度運動方針案、決算・予算案などの提案を受けて、参加した代議員の活発な討論が続きました。

討論では、小一35人学級実現、組合加入、職場づくり、管理職問題、図書館管理員配置、指導力不足教員問題、大規模校の養護教員配置、中一ギャップによる加配が、入学式後にはがされた問題、専門部の学習会の取り組み、原発問題への取り組みなどの発言がありました。熱心な発言に共感の拍手あり笑いあいの充実した討論になりました。



ブロックごとの分会交流では、他校の様子を直接聞くことができました。

四月に新規採用され自ら加入した青年組合員は、憧れの教師にそして都教組組合員になった喜びやこれからの抱負を語り大きな拍手に包まれました。

多くの学校で極めて多忙な中でも、組合員が中心となつて職場づくりが行われていることが力強く語られ、執行部だけでなく参加した代議員が、厳しい現状の中でも組合員であることに誇りをもち「組合ここにあり」とがんばっていることを確かめ合うことができ、勇気と元気をたくさんもらえた素晴らしい大会になりました。

執行部は大会で承認された方針に基づき、すべての分会の組合員と力を合わせて、要求の実現に取り組みます。

一人暮らしの高齢者の方への声かけ運動を

年金者組合練馬支部22回大会は5月25日、練馬区職員研修所で行われました。

活動報告では、「後期高齢者医療制度即時廃止」「最低保障年金制度確立」「最低保障年金制度確立」を高く掲げ要求していく、そして粘り強く運動を継続していくこと、

一人暮らしの高齢者の方への声かけ運動」の実践と「高齢者の居場所づくり」の運動を他団体との共同を含め取り組んでいくこと、また、多様なサークル活動を通じて仲間づくりを強化していく、目標の500人の組合員を年内に。規約改正、従来の大大会を「総会」に。その他、規約の必要文章を追加、又は削除する。

大会は、熱心な議論を展開、最後に執行委員会報告、提案を満場一致で承認しました。

練馬労連が一丸となつて「早期に100名の組織拡大実現」を!



挨拶を行なう小林委員長



5月29日(日) コミュニティユニオン(CU)東京練馬支部第2回総会が開催され、2011年度の活動方針や新役員が確認されました。

労働相談を機に4名が新たに加わり、個々の劣悪な相談内容に「労働組合があつたらこんなことに」と思えばかりです。

「新自由主義」「格差」のしわ寄せを集中的に受けている「労働者のより所」として、また労働者の権利と生活を守る「地域運動の前進」を図るためにも、CU東京練馬支部の拡大が重要です。

「早期に100名の組織拡大」を目標に当面300名の拡大に取り組みます。

新委員長に練馬労連議長の掛端光夫さんが選出されました。

職場から組織拡大を進めるために月額1,000円の協力組合員を募っています。

応援とご協力をお願いします。

一人ぼっちの労働者をなくそう！ 安心して働き、暮らせる社会を 確立しよう！ CU東京第3回定期大会

6月18日(土) 午後からラパスホールで、第3回の定期大会を開催しました。

昨年の大会で20支部000人の組合員を拡大しようとして取り組みましたが、3支部が結成され、11支部273人(104人純増)に到達しました。

大会では、9人が発言しました。

運輸関係の事件が多くなっている例や月2回昼休み宣伝などを行なっている例などが報告され

ました。また、労働争議での団体交渉への援助など体制強化の要望も出されました。

早期に20支部1000人の組合員を拡大し、3000人の組合員にするため、力を出そうとの方針を確立しました。

CU東京は労働条件の改善はもちろん、共済制度も充実した組合です。皆さんの周りの方へすすめてください。

新しい体制は

- 市瀬正樹 練馬支部 副執行委員長
- 川村好正 江東支部
- 伊澤 智 東京土建
- 相楽茂治 都教組
- 平山和雄 直属支部
- 植松隆行 東京国公
- 書記長
- 関根和夫 直属支部
- 執行委員長は、各支部から選出されています。



冒頭挨拶を行なう市瀬委員長



震災復興は大企業の責任だと提言する相田税理士

6月16日、東京土建練馬支部で10団体19人の参加で開催しました。

最初に相田税理士から「震災を口実とした消費税をはじめとした国民負担増をどう考えるか」と題して、学習をうけました。

国民世論も当初よりこのための増税はおかしいと変化していることやそして、復興債は大企業の内部留保を活用するべきとの提言もされていることが明らかにされました。

総会では、



開会の挨拶を行なう栗原副会長

「後期高齢者医療制度の廃止」の取り組みや短期保険証の発行問題での対区要請、各団体の活動が報告されました。

医療の改善や介護保険の改善、税と社会保障の一体化、地域主権改革などです。ますます労働者、国民の生活が大変になる中で、多くの区民と力を合わせて改善していくことを確認しました。

社会保障制度を充実させ、安心して暮らせる世の中に 社会保険推進協議会 2011年度総会

6月22日、全労連・国民春闘共闘委員会は、最低賃金引き上げや公務員賃金引き上げ反対などを掲げて、省庁要請や厚生労働省前で座り込み行動などを取り組みました。

経営者側は、東日本大震災による賃金抑制攻撃を強めている中で、最低賃金引き上げの取り組みは、この状況を変える上で、大変重要です。署名を職場で取り組み、大企業の責任を求めていきたいと思います。

6月23日、練馬区民要求実現実行委員会を開催しました。今年は大震災の関係で「だいいん行進」取りやめ、実行委員会が遅れましたが、各団体の要求を取りまとめ、8月には練馬区へ要求書を提出し、対区要請を行います。各団体の要求は7月29日までに労連へファックスして下さい。

大集会は、11月29日(火)夜、練馬文化センター小ホールで開催することを決めました。



開会の挨拶を行なう掛端副会長

時給千円以上に 区民生活を守ろう

6月22日、全労連・国民春闘共闘委員会は、最低賃金引き上げや公務員賃金引き上げ反対などを掲げて、省庁要請や厚生労働省前で座り込み行動などを取り組みました。

経営者側は、東日本大震災による賃金抑制攻撃を強めている中で、最低賃金引き上げの取り組みは、この状況を変える上で、大変重要です。署名を職場で取り組み、大企業の責任を求めていきたいと思います。

6月23日、練馬区民要求実現実行委員会を開催しました。今年は大震災の関係で「だいいん行進」取りやめ、実行委員会が遅れましたが、各団体の要求を取りまとめ、8月には練馬区へ要求書を提出し、対区要請を行います。各団体の要求は7月29日までに労連へファックスして下さい。

大集会は、11月29日(火)夜、練馬文化センター小ホールで開催することを決めました。

東京革新懇 30周年企画 人間講座

3.11東日本大震災以後 「人間の絆」 山田洋次氏の「深い想い」を聞く

「寅さん」から「おとうと」へ 映像(監督編集)を見ながらのトークイベント

7月10日(日)

開場:午後1時 開演:午後1時20分 山田洋次監督

日本教育会館大ホール (地下鉄有楽町線A1出口3分)

参加券 1,200円 (前売 1,000円、学生 800円)

【オープニングライブ】 若者音楽家・出井剛太郎と仲間たち

《問合せ》

東京革新懇 Tel. 03-3947-7901 Fax. 03-3947-7902

東京革新懇 http://tokakusin.blogspot.com/

お知らせ